

R7206SB/R7306SB ソフトウェアアップデート方法

R7206SB/R7306SB は Futaba WEB サイトからデータをダウンロードして最新のソフトへ更新することができます。

※記載されているパソコンの各表示画面は一例です。機種により異なる場合がありますのでご了承ください。

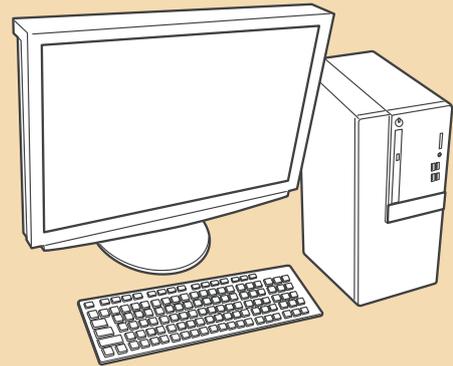
必要なもの：CIU-3 を使用する場合

CIU-3

※CIU-2は使用できません。



CGY750/GY701/GY520用コード

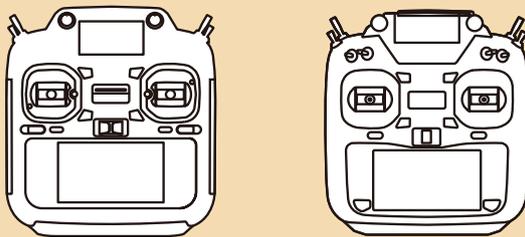


インターネットに
接続可能なパソコン

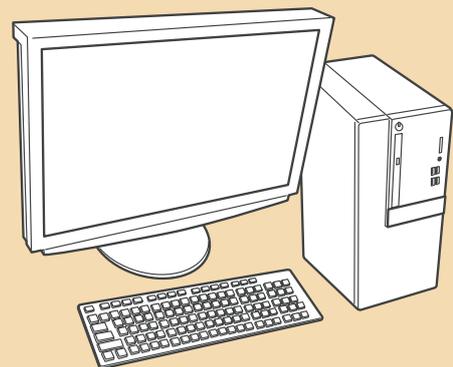
必要なもの：T16IZS(V4.0~), T16IZ(V6.0~), T26SZ を使用する場合



microSDカード



T26SZ あるいは
T16IZS(V4.0~), T16IZ(V6.0~)



インターネットに
接続可能なパソコン



CGY750/GY701/GY520用コード

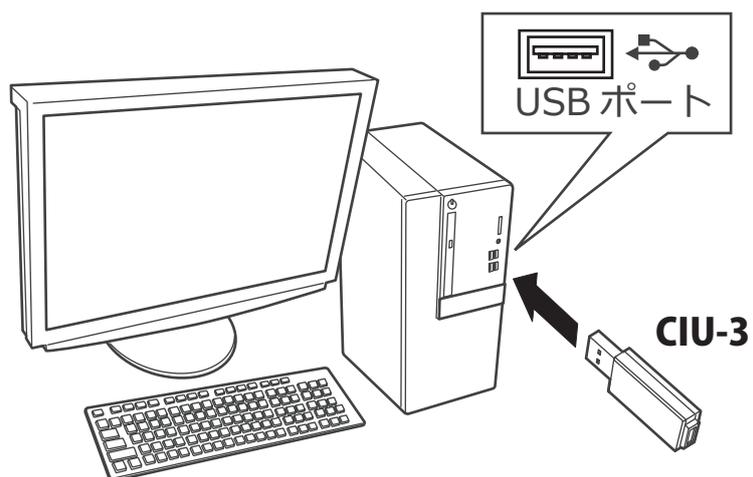
受信機用バッテリー



CIU-3 を使用する場合

事前の準備

1. パソコンへ CIU-3 のドライバソフトをインストールします。

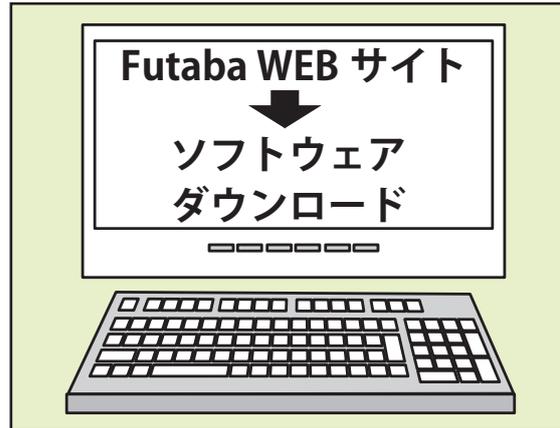


CIU-3 は初めてパソコンへ接続すると自動でドライバソフトがインストールされます。

アップデート手順

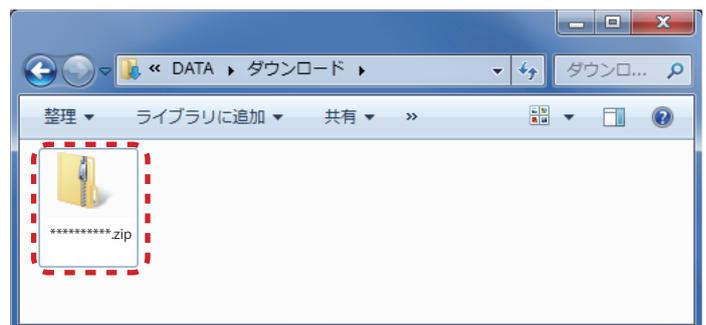
1. アップデートファイルを Futaba WEB よりお持ちの PC にダウンロードします。

<https://www.rc.futaba.co.jp/>



2. ダウンロードしたアップデートファイル (zip 圧縮形式) を展開 (解凍) します。

zip ファイルの展開 (解凍) 例 (PC により異なります。)



ダウンロードページしたアップデートファイルを、エクスプローラで開きます。



「ファイルをすべて展開」ボタンをクリックします。



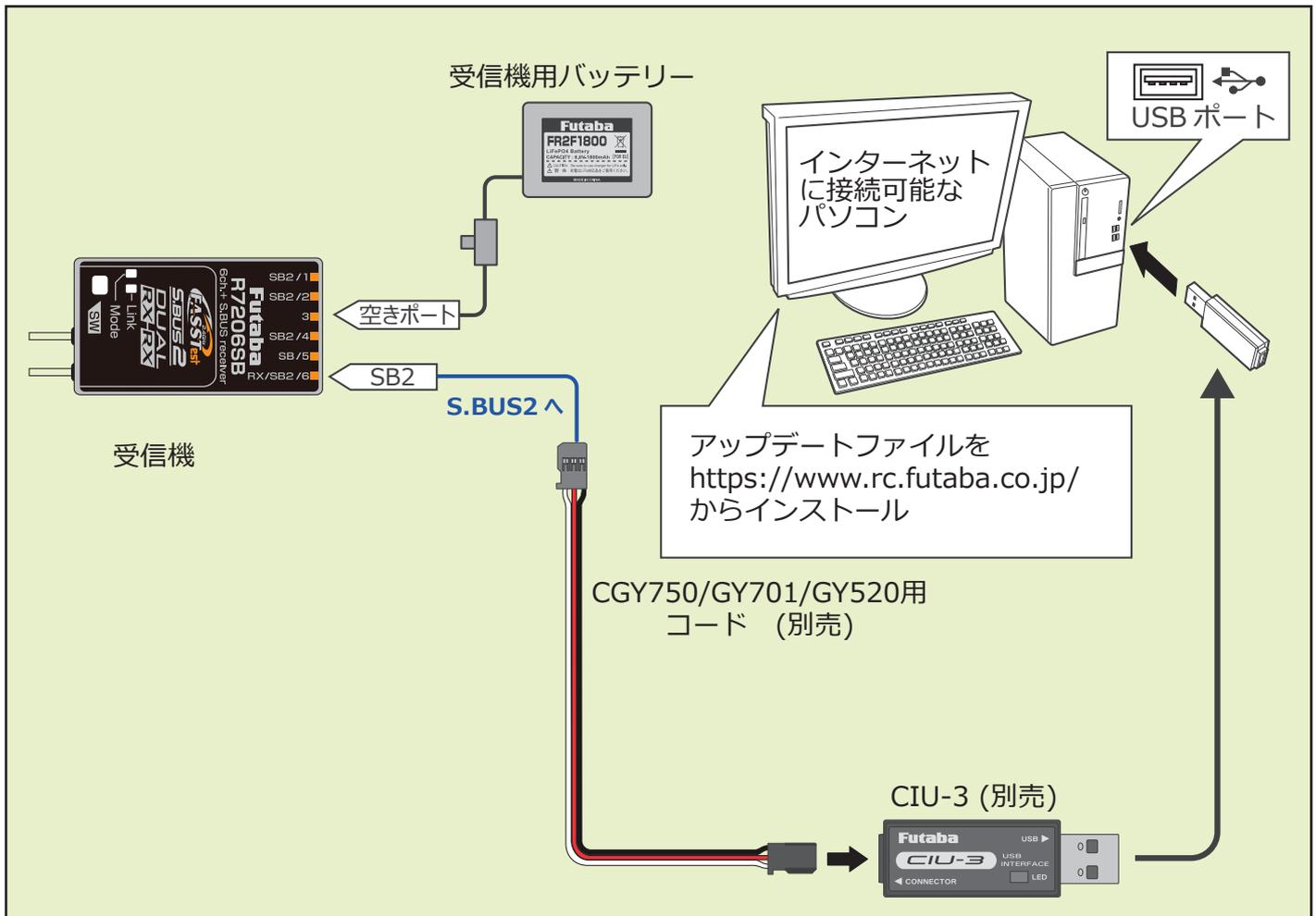
「完了時に展開されたファイルを表示する」がチェックされていることを確認し、「展開」ボタンをクリックします。

3. 展開（解凍）されたアップデートファイルをパソコンへコピーして同じフォルダへ入れます。

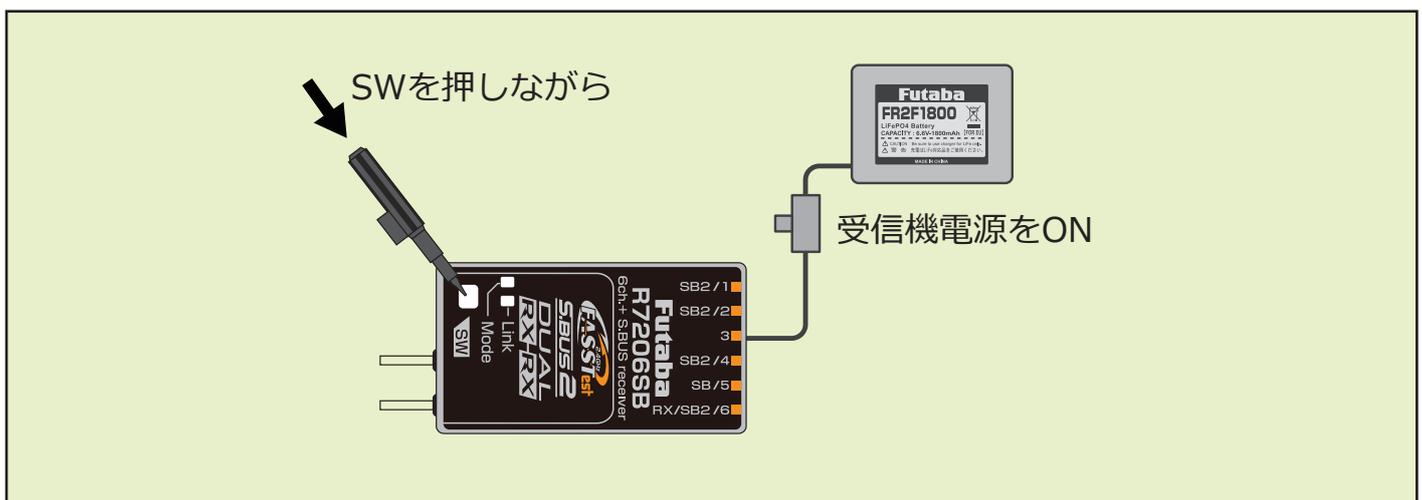


※ R7206SB と R7306SB のアップデートファイルは共通です。
R7306SB も R7206SB アップデートファイルをご使用ください。

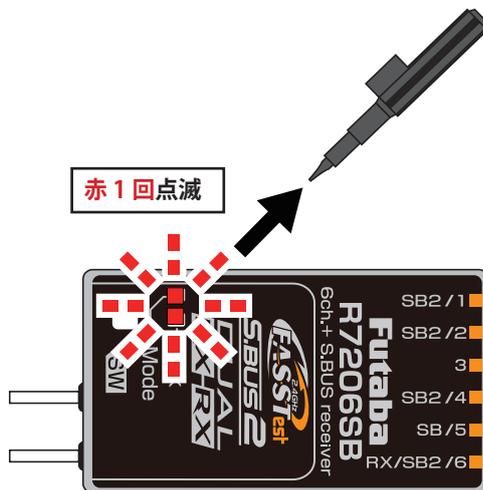
4. 図のように R7206SB/R7306SB とパソコンを CIU-3 を介して接続します。



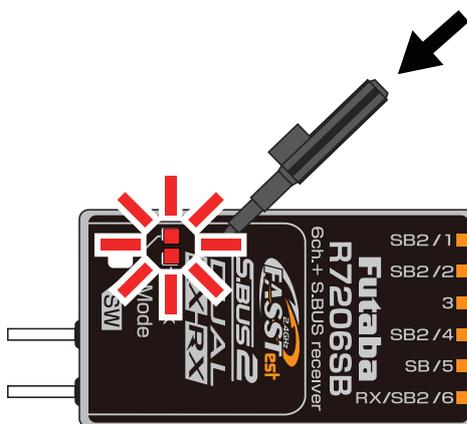
5. SW を押したまま受信機電源を ON します。



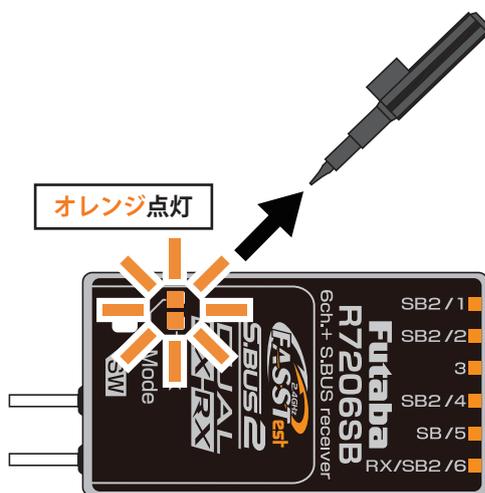
6. 赤が1回点滅したら SW を離します。



7. すぐに SW を長押しします。



8. オレンジ点灯になったら SW を離します。



受信機がアップデート待ち状態になりました

9. PCへコピーしたアップデートファイルを実行します。

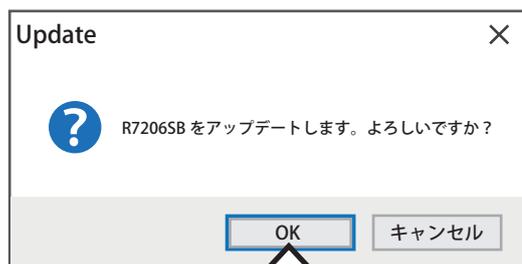


R7206SB と R7306SB のアップデートファイルは共通です。R7306SB も R7206SB アップデートファイルをご使用ください。

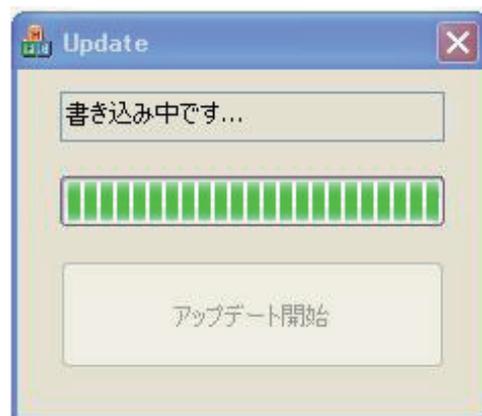


10. 受信機のLEDがオレンジ点灯のままでPCソフトの「アップデート開始」をクリックします。

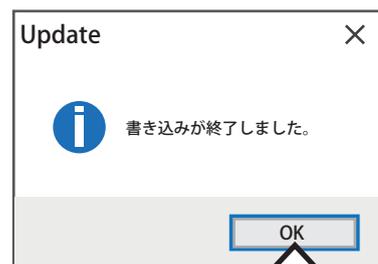
11. 「R7206SBをアップデートします。よろしいですか？」と表示されるので、「OK」をクリックします。



12. アップデートが開始されます。アップデート中は、PCソフトのUpdateのバーグラフが進行し、R7206SB/R7306SBの緑LEDがチラチラと点滅します。



13. アップデートが完了すると、R7206SB/R7306SBの緑LEDが点灯します。PCに完了のメッセージ・ボックスが表示されます。



以上でアップデート作業が終了となります。「OK」を押して電源をOFFし、製品からケーブルを取り外して下さい。

動作確認を行い、正常に動作することを確認して下さい。

T16IZS(V4.0~), T16IZ(V6.0~), T26SZ を使用する場合

アップデート手順

1. 受信機のアップデートファイルを Futaba WEB よりお持ちの PC にダウンロードします。

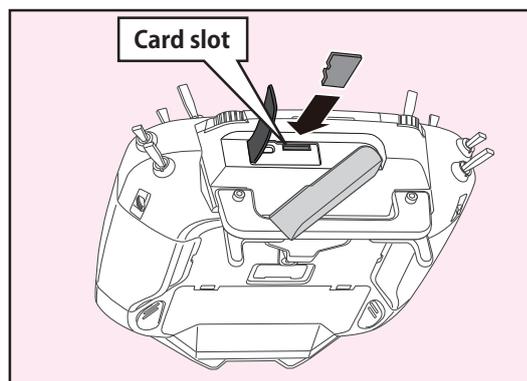
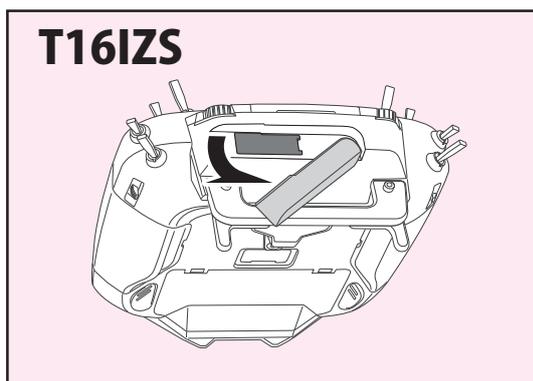
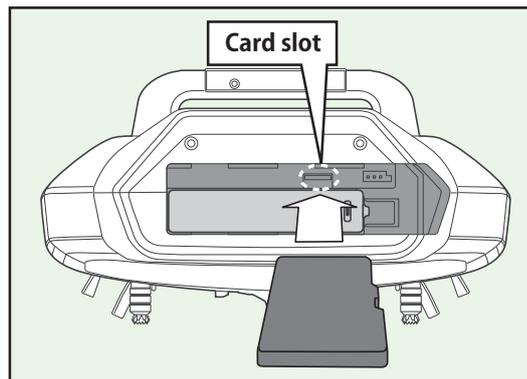
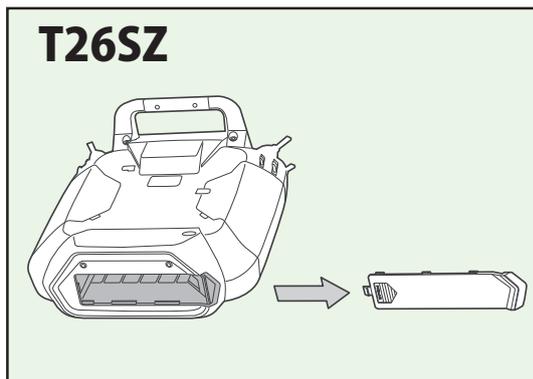
<https://www.rc.futaba.co.jp/>



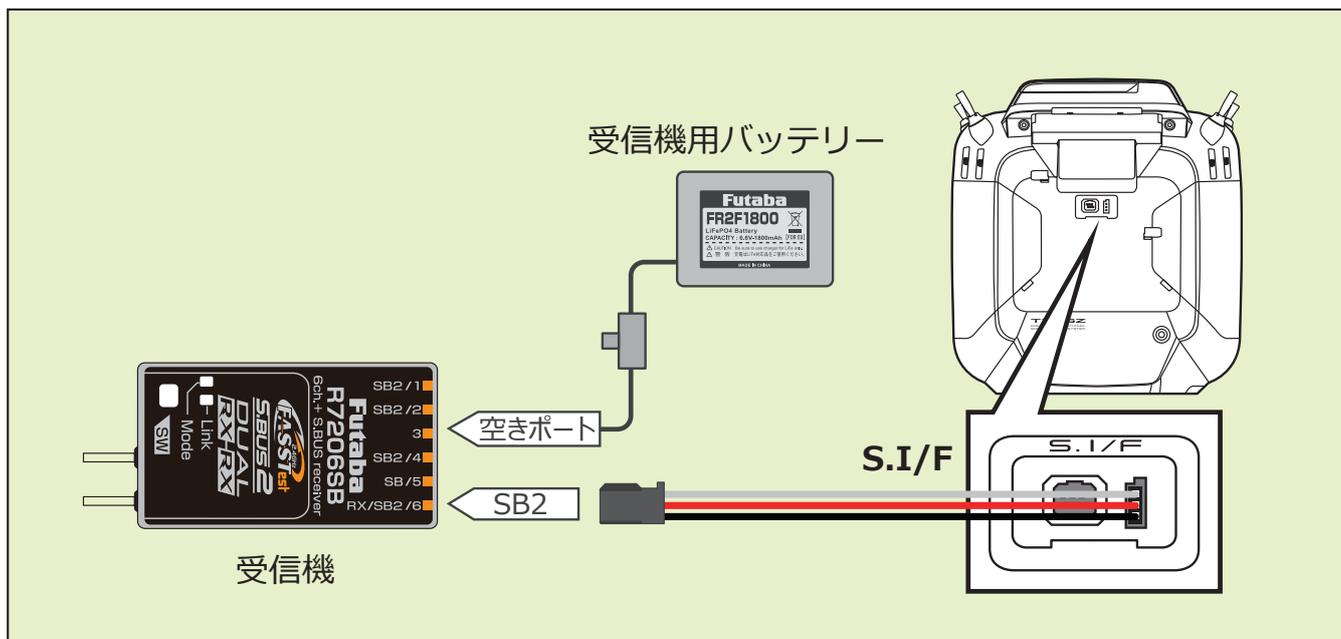
2. ダウンロードしたアップデートファイル (zip 圧縮形式) を展開 (解凍) します。

3. PC にマイクロ SD カードを挿入して、PC 上で展開した「FUTABA」フォルダーをマイクロ SD カードにコピーします。

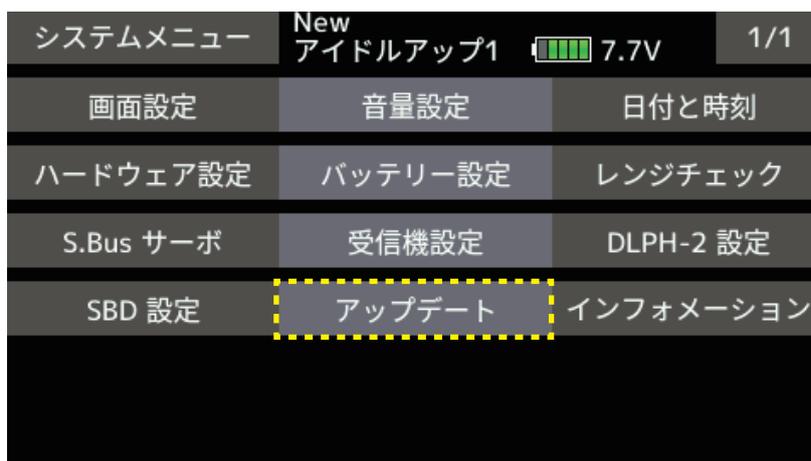
4. 「FUTABA」フォルダーをコピーしたマイクロ SD カードを、送信機のカードスロットに挿入します



5. 図のように受信機と送信機裏面の S.I/F ポートを接続します。

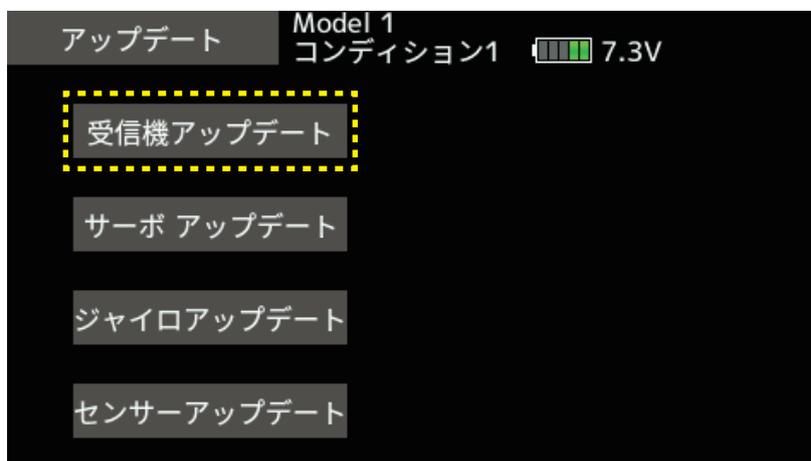


6. 送信機の電源を ON し、システムメニューから [アップデート] を開きます。

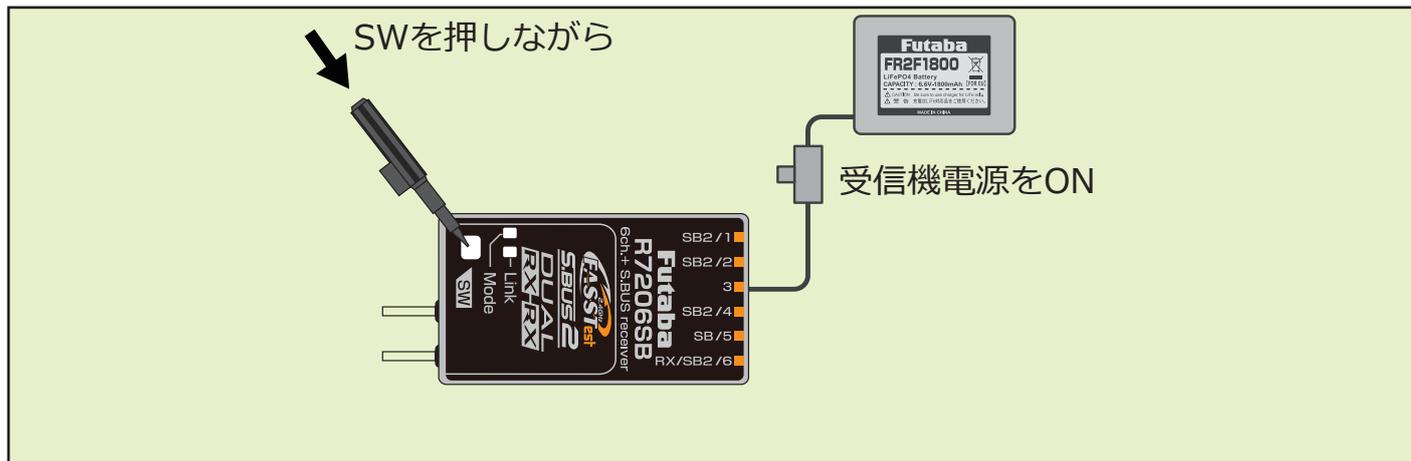


※送信機の機種により表示画面は異なります。

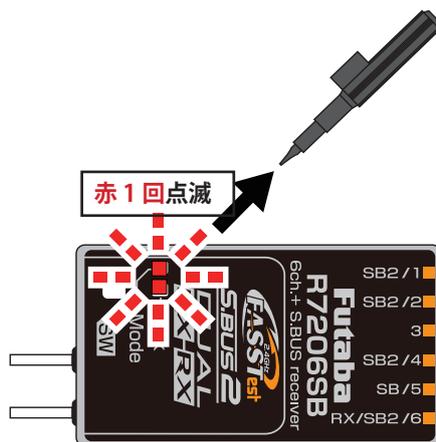
7. [受信機アップデート] → [R7206SB] をタップします。 ※ R7306SB も R7206SB をタップします。



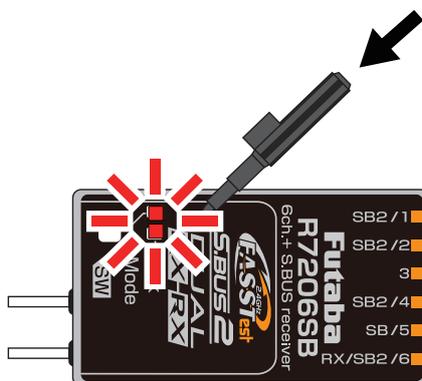
8. SW を押したまま受信機電源を ON します。



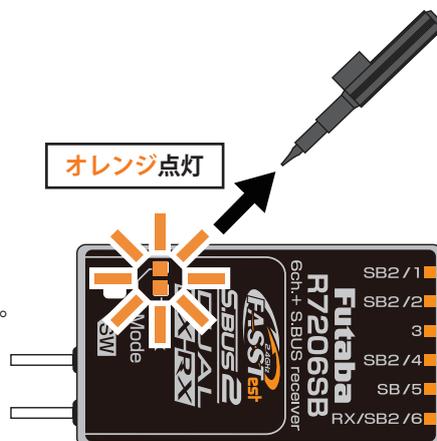
9. 赤が1回点滅したら SW を離します。



10. すぐに SW を長押しします。

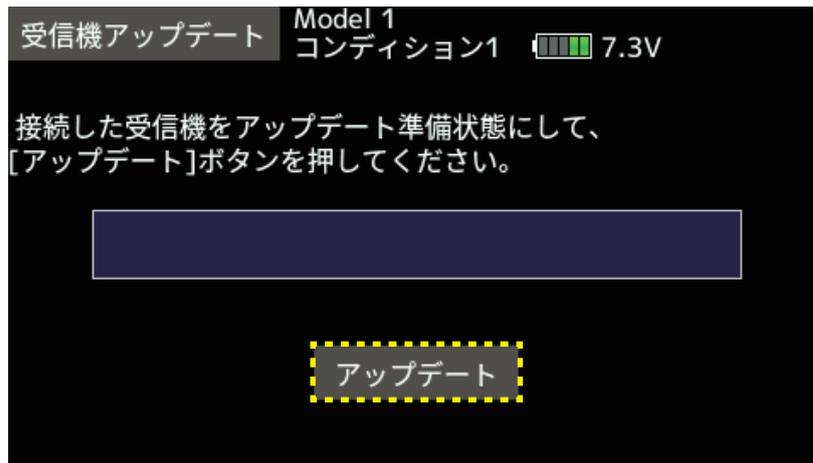


11. オレンジ点灯になったら SW を離します。



受信機がアップデート待ち状態になりました

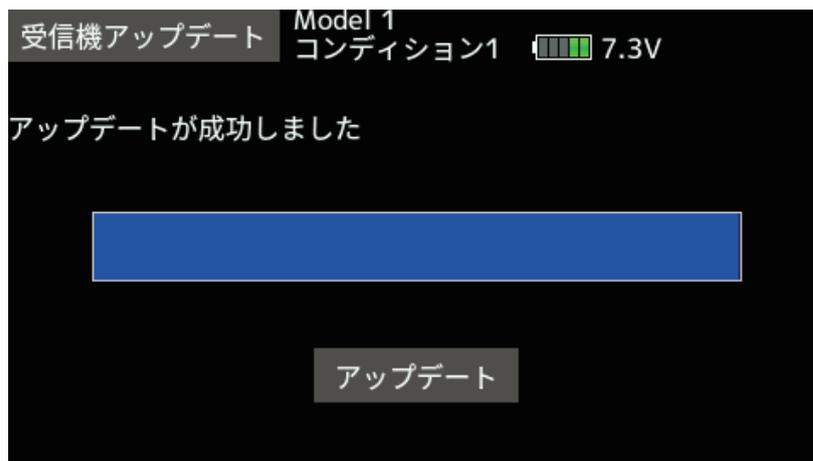
12. 送信機の [アップデート] ボタンをタップします。



13. アップデートが完了すると、R7206SB/R7306SB の緑 LED が点灯します。



14. 終了すると、送信機は以下の表示になります。



15. バージョンは [システムメニュー] → [受信機設定] → [読み込み] をタップすると確認できます。

16. 各接続を外します。

V1.3 アップデート内容

●フェイルセーフディレイ機能に対応しました。

フェイルセーフ起動時に設定値までサーボ等をゆっくり動作させる機能です。

フェイルセーフ/バッテリーフェイルセーフ時/フェイルセーフ復帰時/バッテリーフェイルセーフ解除時のサーボ位置の急激な変化を抑えることができます。

送信機(本設定が可能な機種)の「システムメニュー」内の受信機設定画面の操作で本機能をONにすることで、フェイルセーフを設定したチャンネルにディレイがかかります。

※本機能は個別 CH ごとの ON/OFF 設定はできません。

※対応送信機も最新バージョンへアップデートする必要があります。

●小型バックアップ受信機 R70SR (2026 春発売予定) へ対応しました。

V1.2 アップデート内容

●受信機の起動からサーボ信号を出力するまでのソフトウェア処理を見直しました。

一部の S.BUS 機器 (社外含む) にて、電源投入後の起動不良がごくまれに発生する現象を改善いたしました。

V1.1 アップデート内容

●リンク処理を改善しました。

●デュアル RX リンクモードのサブ RX /DLPH-1/DLPH-2/FDLS-1 接続時の処理を改善しました。